

## カレーうどんに野菜をプラス

### 若鯨家、カゴメと初コラボ

カレーうどん店をチェーン展開する若鯨家（本社名古屋市中区、高橋知子社長）は19日から、カゴメと初のコラボメニューを販売する。ミニカレーうどんに野菜の揚げびたし、ミニトマトカツ丼、「野菜生活100」を添え、1日に必要な野菜量350gの2分の1を摂取できる。6月30日まで。販売店舗は東海3県と東京、神奈川、埼玉の37店。税込み価格は1,300円。

若鯨家の高橋社長は「当社の看板商品のカレーうどんに使用している野菜はネギのみ。コラボ商品はカラフルな野菜が豊富に配合し、今までのないメニュー。若者から高齢者まで食べていただき、コロナ禍でも元気に過ごしてほしい」と期待する。



カゴメとのコラボメニュー

「い」と愛語をみせる。カゴメの高橋清作名古屋支店営業部長は「2010年、野菜摂取量は目標より60g不足している。愛知は最も少なく、120g足りません。多くの人に食べてもらえれば」と期待する。